市民活動紹介

令和６年度市民活動感謝状の受賞者 vol.2

問市民活動推進課　☎（93）1117

個人

市民活動団体とは、地域の防犯活動や環境美化活動など、公益の増進に寄与することを目的として市内で行われる自主的な社会貢献活動です。市内で市民活動を実践している団体や個人に感謝の意を表し、３団体、個人４人に感謝状が贈呈されました。今回は、個人の受賞者を紹介します。

伊藤　宣一さん

地域の活動に関わるようになったキッカケは、自治会の会長を引き受けたことでした。イベントに関わるうちに毎年声がかかるようになり、地域のさまざまなイベントに携わったり、団体で市民活動をしていたりします。
イベントの準備は大変なことも多いですが、来てくれた人の笑顔と、仲間と一緒に作り上げる楽しさがやりがいです。また、テントを設営したり、炊き出しをしたり、普段の仕事では得られない経験もできます。
今後は、若い世代にも少しずつ関わってもらい、地域のつながりを未来へとつないでいけたらと思っています。

城本　照哉さん

20年ほど前から、ほぼ毎日地域のゴミ拾いや清掃活動を続けています。
もともと野球を教えていて体を動かすのが好きだったのもあり、外に出ることが習慣になりました。きれいな環境が好きで、ゴミが落ちているのを見ると見過ごせず、「散歩のついでに拾おう」と思ったのが始まりです。活動をしていると感謝の声をいただくこともあり、それが大きな励みです。きれいなまちを見て、富里に住みたいと思ってもらえたらうれしいですし、継続して拾っていると、ゴミを捨てなくなる人が出てくるのも喜びの一つです。
これからも、無理なく続けていきたいと思っています。

髙木　盡四郎さん

自治会から環境美化推進委員として推薦いただき、まちをきれいにするという心構えでゴミ拾いなどの活動を続けています。
まちがきれいだと気持ちがいいし、きれいにすることが好きで続けています。活動を始めた頃は、拾ったゴミが山積みでしたが、地域で協力して長年続けてきたおかげで、現在は減ってきています。まちを汚す人はいるけれど、それ以上にきれいにする人が増えてほしい。そんな想いで、富里に住む一人として、これからも役に立ちたいと思っています。地域の人とのコミュニケーションも楽しみながら、きれいにする喜びを広げていけたらと考えています。

松澤　秋男さん

平成２年から自治会の草刈りなどに参加し、平成10年からは「見守り隊」の隊長として、小学校周辺での見守りや草刈り、自治会のお祭りの準備など、地域のざまざまな活動に携わってきました。
季節や行事に応じて、スクールガードとしての見守りや、必要な道具の準備・点検などを行っています。自治会の一員として始めた活動ですが、会員であるからには、やらなければならないという責任感を持って続けています。
今後は、自分が動けるうちは活動を続け、これまでの経験を生かして若い世代に、自治会活動の大切さを伝えていけたらと思っています。